

子育て支援者スキルアップセミナー

特定非営利活動法人 子育て応援団ひよこ
〒981-1247 宮城県名取市みどり台三丁目19番地の4

助成事業の概要

☆平成25年度 子育て支援者のためのスキルアップセミナーの開催（主催：NPO 法人子育て応援団ひよこ）

NPO 法人子育て応援団ひよこが主体となり、名取市やその近郊の子育て支援者に呼びかけ、合同での研修会を実施。定期開催することでセミナーをより充実したものにし、地域の子育て支援者全体のスキルアップを図る。また、会の中でディスカッションや情報交換を交えながら参加者同士の交流を図ることで、支援者同士のネットワークを構築し、地域支援者同士のつながりを深め連携して子育て支援に取り組んでいく。

- 日時①平成25年5月31日（金）「自閉症スペクトラム症候群の特性理解」
②平成25年6月14日（金）「障がいを持ったお子さんとともに育むクラス運営」
③平成25年7月21日（日）「保育の基本」
④平成25年8月1日～平成25年9月20日「コモンセンスペアレンティング～怒鳴らない子育て・学びと練習～」
⑤平成26年2月21日（金）「保育に役立つ手作りおもちゃ」

事業の成果

今回のセミナーでは、自閉症などの発達障がいに関する理解や子育て支援者として「保育」に関わる上で不可欠な「保育の基本」、保護者支援の

手法・取り組みを学ぶものであったりと、子育て支援者としての資質向上にはとても大切な学びの機会となったと思う。

参加者は子どもたちへの声かけや工作、環境設定などすぐに保育の現場で取り入れられる技術や知識を身に付ける機会となり、各施設で今までよりも子どもの育ちに寄り添った保育を行うことが出来てきたようだ。市内でもこの取り組みの重要性が広がり、市内の児童センター館長会や子ども支援課などからも広報協力を頂いたり、次年度へ向けた取り組みの意見交換を行うなど、法人独自の取り組みから、事業の広がりが見られている。

セミナー内容も講演だけでなく、ディスカッションを行ったりと参加者同士会話や交流を持つ機会にもなり、支援者同士のつながりが深まった。そのため、子育て支援者同士の交流、情報交換・勉強会を目的とした「子育て支援者ネットワーク」の立ち上げの話が、参加者やこのセミナーを通じてつながった支援者から声が出ている。地域が連携して支え合う子育て支援のシステムを構築していく第一歩を踏み出すことが出来たように思う。次年度以降も継続してこの事業を実施していくために各分野（認可保育所・無認可保育所・児童センター・幼稚園・子育て支援拠点事業者など）の代表者が運営委員会を組織していく流れが出来ている。

この事業は公立、民間、認可、認可外の枠組みを超えて参加者の受け入れを行うことで、今までは認可施設に比べ学びの機会が少なかった保育ボランティアや認可外保育園の保育士など、子育て支援に携わる全ての支援者に学びの機会を提供し、

支援者としての資質向上を促していくことが出来、支援者の資質向上から地域の子育て支援の改善へとつなげることが出来たように思う。

援者としての資質向上を促していきたい。

■ 成果の広報、公表

各回毎にセミナーに関するアンケート調査を実施。ニーズを把握し、次年度の取り組みへと生かしていきたいと思う。また、名取市内の児童センター館長会において、各施設長へ情報公開を行い、地域の子育て支援者の資質の向上へと役立てている。また、「平成25年度子育て支援者のためのスキルアップセミナー」の事業報告として、平成26年4月以降に当法人のホームページ上で情報公開を実施予定となっている。

■ 今後の展開

子育て支援者として、「子どもの最善の利益」を考え保育所や児童館など各施設や地域で、その役割を担っていく上での資質向上の重要性が、参加者などを通じて伝えることが出来た。今年度の事業を通じて、当法人のみで取り組むのではなく、想いを共有しながら地域で取り組んでいけるよう、各分野（認可保育所・無認可保育所・児童センター・幼稚園・子育て支援拠点事業者など）の代表者が運営委員会を組織して実施していく流れが出来ている。参加費を徴収したり、各施設から研修費を出し合うなどしながら、次年度以降も長く継続して実施出来る方法を現在話し合っている。

また、公立、民間、認可、認可外の枠組みを超えて参加者の受け入れを行うことで、今までは認可施設に比べ学びの機会が少なかった保育ボランティアや認可外保育園の保育士など、子育て支援に携わる全ての支援者に学びの機会を提供する機会となっており、今年度同様に垣根を越えて、支